平成29年度市場検証について

平成29年11月20日

総務省 総合通信基盤局電気通信事業部 事業政策課

市場検証の全体像

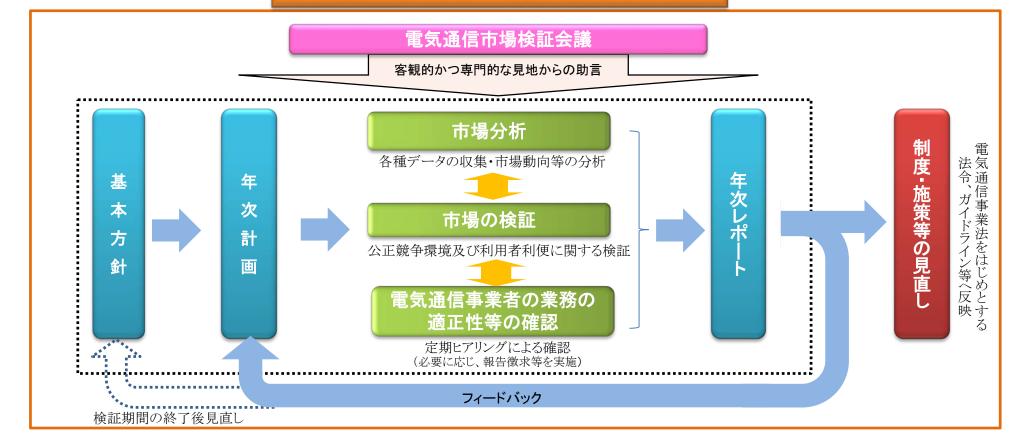
- 市場動向の分析・検証及び電気通信事業者の業務の適正性等の確認を一体的に行う市場検証を実施。
- 平成28年夏から平成31年夏までの3年間※¹を検証期間とし、3年目に改正電気通信事業法(平成28年5月施行)の施行状況 を総合的に検証。
- 改正電気通信事業法を踏まえ、検証期間における重点事項について、次の4つの事項を基本とする。
 - ① 固定通信・移動通信における卸及び接続
- ② 移動通信における禁止行為規制の緩和の影響 `

し③ グループ化の動向

- ④ 消費者保護ルールに関する取組状況※2
- ①を1年目(平成28年度)の重点事項、②・③は2年目(平成29年度)以降の重点事項とすることを基本とする。
 - ④は1年目から継続して重点事項とする。

- ※1 改正電気通信事業法において、施行後3年経過時の検討条項が規定されている。
- ※2 「消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合」において分析・検証を実施。

電気通信事業分野における市場検証プロセス



平成29年度年次計画の概要①

年次計画に定める平成29年度重点事項

| 平成28年度 | 平成29年度 | |
|----------------------|--------------------------|--|
| 固定系通信・移動系通信における卸及び接続 | 固定系通信・移動系通信における卸及び接続(継続) | |
| | <u>グループ化の動向(新規)</u> | |
| 消費者保護ルールに関する取組状況 | 消費者保護ルールに関する取組状況(継続)※ | |

平成29年度検証スケジュール(想定)

※引き続き、「消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合」において分析・検証を実施。

| | | 成30年 1月 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 |
|------------------------|----------------------------------------|---------------|------------------|---------------------|-----------------|-------------------------------|-------------|-----------------------|
| 電気通信市場の分析 | 最新の市場動向等に関する研 | 究 分析作業 | | | | | | |
| 電気通信事業者の業務 の適正性等の確認 | ヒアリング等による確認 | 作業 | | | : | | | |
| TO ALLE IN TO A HELION | 利用者へのアンケ | | | | <u>:</u> : | | | |
| | 事業者等へのアンケ | : r—ト調査 | | | | | | |
| 情報収集 | 報告規則に基づく 四半期データ(9月末 その他の情報収集(適宜) | | 報告規則に 四半期データ(| | | 報告規則に 四半期データ(| | |
| | | | | | | | * | |
| 電気通信市場の検証 | 検証会議 第6回 (11/20) | | 検証作業 ➡ | 検証 <i>会</i> (中間報 | 3告) | ▲ 検証会議 (年次レポー 次年度年次計 | , 卜案 次年原 | ● 年次レポート その年次計画 |

電気通信市場の分析に関する実施方針

重点事項を踏まえ、以下の諸点について重点的に分析。

| (1)固定系通信 | ① FTTHアクセスサービスの小売市場における提供形態別(自己設置・接続・卸電気通信役務)の競争状況 ② FTTHアクセスサービスの卸電気通信役務を活用した新サービスの提供実態 ③ FTTHアクセスサービスの卸売市場における競争状況 ④ NTT東西のサービス卸をはじめとする卸電気通信役務の提供実態 等 |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (2)移動系通信 | ① MVNOをはじめとする移動系通信の小売市場における競争状況 (MNOが展開するサブブランドについて、契約数などの詳細な動向の把握に努め、より適切に分析を行う。) ② MVNOサービス(SIMカード型、モジュール型等)の提供実態 ③ 移動系通信の卸売市場における競争状況(MNO間の競争、MNOと再卸を行うMVNOとの間の競争) ④ MVNEサービスの提供実態(MVNOとMVNE間の連携等) 等 |
| (3) <u>グル―プ化の動向</u> | ① グループ化・寡占化の動向② 事業者間連携によるサービス提供の実態③ グループごとの競争状況等 |

電気通信事業者の業務の適正性等の確認に関する実施方針

(2)移動系通信に関する電気

通信事業者の業務の状況等

の確認

的取扱いの確認

重点事項を中心にヒアリング等を実施し、電気通信事業者の業務の状況等を確認。サービス提供に係る課題等についても聴取。

| | ① 十成20十度に引き続き、NII朱四及UNII朱四かり, しろ即の起供を支げる即几事未有に対し、ケーレろ即2 |
|----------------|---------------------------------------------------------|
| (1)固定系通信に関する電気 | イドラインに規定する「競争阻害的な料金設定等」「消費者保護の充実等の観点から望ましい行為」等への対応状 |
| 通信事業者の業務の状況等 | 況等について確認(卸先事業者に対しては、サービス提供に当たっての課題等も聴取)。 |
| の確認 | ② 平成28年度の業務の状況等の確認結果を踏まえ、「NTT西日本のサービス卸の提供料金とFTTHの利用者料金 |
| | の Lift 「1 p 1 0 2 2 1 日 // Li 、 マ p p p 1 1 7 p 至 |

① 亚は98年度に引き続き NITT東西及びNITT東西からサービス知の提供を受ける知失東業者に対し

- の水準」「MNOが提供しているFTTHと移動糸逋信サービスのセット割引」について詳細を確認。 ① 今後、BWA設備が第二種指定電気通信設備の指定対象となる可能性を念頭に、電波利用の連携によるサービス
- について、現状やMVNOの要望等について確認。 ② 平成28年度の業務の状況等の確認結果を踏まえ行った、第二種指定電気通信設備に係る接続及び卸電気通信 役務の提供条件の透明性・適正性等を確保するための制度整備を受けた対応状況及び事業者の取組を注視する とした事項の取組状況について確認。
- (3)グループ内外の電気通信 ○ 一種指定設備事業者・二種指定設備事業者及びそれらの特定関係法人である電気通信事業者における、グ 事業者に対する不当な差別 ループ内外の電気通信事業者に対する不当な差別的取扱いの有無について確認。